

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	605	児童福祉一般経費	会計	01	一般会計	
基本施策	08	子どもを産み育てやすい環境をつくる	款	03	民生費	
施策	1	子育て家庭に対する支援と親子の健康の確保	項	04	児童福祉費	
			目	01	児童福祉総務費	
			細目	101	児童福祉一般事業経費	
			細々目	01	児童福祉一般経費	
基本計画該当頁	77	担当部課	コード	553000		評価者氏名
行革大綱の重点事項番号	7	名称	伊賀支所住民課		川本 哲	連絡先
					45 - 9127	(内線) 240

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が) 児童福祉施策を必要とする児童及びその保護者 (※対象件数)	成果(どうなるのか) 子どもを安心して生み育てることができる。
開始年度	平成 16 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	定期的経費(児童福祉に係る事務用品、公用車燃料)	児童福祉に関する諸手続き等が年々増加している。
		状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
児童手当受給者数(市全体)	人	目標 98854 実績 101,069	目標 101,069 実績 106,535	106,535	106,535
児童扶養手当(市全体)	人	目標 13440 実績 12,506	目標 12,506 実績 12,896	12,896	12,896
		目標 — 実績 —	目標 — 実績 —		
*本庁で一括管理されており、上記の支所ごとの数値は、把握が困難。		目標 — 実績 —	目標 — 実績 —		
		目標 — 実績 —	目標 — 実績 —		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
受給者数(市全体)	児童手当受給者数	人	目標 98854 実績 101,069	目標 101,069 実績 106,535	106,535	106,535
受給者数(市全体)	児童扶養手当受給者数	人	目標 13,440 実績 12,506	目標 12,506 実績 12,896	12,896	12,896

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	少子化対策として必要である。
有効性	4	十分とはいえないが、経済的に子育て家庭への支援として有効
達成度	4	対象者がもれなく受給できるよう周知を図る。
効率性	3	事務の合理的確性を図り迅速性と経費の節減を図る。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	少子化対策として不可欠な事業であり、今後とも、より制度の周知を図っていく。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	↔	需用費 その他			23 5	需用費 その他			30 0	需用費 その他			42 2	需用費 その他			42 2
工事	↔																
進捗率(%)		事業費計(A)	Σ		28	事業費計(A)	Σ		30	事業費計(A)	Σ		44	事業費計(A)	Σ		44
事業投入人員		人件費(B)	0.3	人	2,160	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
フルコスト (A)+(B)					2,188				750				764				764

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	28	30	44	44
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	28	30	44	44
	計	28	30	44	44
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				